

第3回 すわ大昔サロン WA！ の開催について

諏訪市博物館では10月11日(土)に、第3回すわ大昔サロンWA！を開催します。

- 1 日時 令和7年10月11日(土) 午後1時30分～午後3時
- 2 会場 諏訪市博物館 学習室
- 3 テーマ 霧ヶ峰の黒ボク土と縄文時代の陥し穴^{おとしりょう}猟
- 4 内容 霧ヶ峰の草原地帯の地表下には、厚い「黒土」が堆積しています。この土の起源について、近年は縄文人による森林への「火入れ」によるものとの指摘もあります。また、霧ヶ峰や蓼科高原では、縄文時代の「陥し穴」遺構が多く発見されていますが、それらについての研究も進んでいます。
今回のサロンWA！では、霧ヶ峰の黒土や、現在の景観の始まりは縄文時代の火入れなのか。また、その理由は、陥し穴^{おとしりょう}猟の方法とは。猟の対象となった動物や近代の猟との関係はあるのかなど、みなさんそれぞれの自由な発想で語り合ってみたいと思います。
- 5 話題提供者 山田晃弘(大昔調査会) 進行役 高見俊樹(同会)
- 6 申込み 事前申込みが必要です 9月23日(火・祝) 午前9時から受付開始
電話・メール・ながの電子申請サービス の各種方法で申込み
電話 0266-52-7080 メール suwamu@city.suwa.lg.jp
(電話受付は休館日を除く 午前9時から午後5時)
- 7 定員 50人(先着順 定員に達し次第、申込受付は終了します。)|
- 8 料金 入館料が必要です(一般310円)



電子申請

※これまで開催してきました「すわ大昔フォーラム」は、今年度から新たに「すわ大昔サロン WA！」と名付けた取り組みに変更して開催します。

主な変更点

- ①講師による一方的な講演会方式から、参加者が積極的に「参加」する方式とします。
 - ②名称を「すわ大昔サロン WA！」に改めます。
(刷新感を明確にする。WA(わ)は「学びの和」や話・輪などの意味を含む。)
 - ③前・後半の2部構成とし、前半は話題提供者による講演・説明を行います。
後半は話題提供者と参加者で車座になって双方向・多方向で対話を行います。
(全体が90分の場合、前半を40分程度とし、中間で休憩および椅子の配置転換を行う。)
- なお、参加者は前半だけの参加でも構いません。

※詳しくは添付のチラシをご覧ください

郷土史や考古学を調べたい・学びたいお客様、
すわ大昔情報センターをご利用ください。



〒392-0015 長野県諏訪市中洲 171-2
諏訪市博物館
(教育委員会事務局生涯学習課博物館)
館長 土田 担当 児玉
電話 0266-52-7080
FAX 0266-52-6990
メール suwamu@city.suwa.lg.jp



博物館 HP

諏訪市 HP ⇒ <https://www.city.suwa.lg.jp>

すわ大昔サロン ^わWA!

諏訪市博物館
一般社団法人 大昔調査会

「すわ大昔フォーラム」から生まれた“学び合い”のWA! 話・輪・和

「すわ大昔サロン WA!」は、車座で行う学び合い・語り合いの場です。
前半は話題提供者からテーマ説明や解説を行います。
後半は話題提供者と参加者で双方向の意見交換を行います。(前半のみのご参加でも可能です)
専門家や研究者でなくても大丈夫! 自由な発想で、すわの歴史・文化・伝統・自然などに
思いを馳せてみませんか? お気軽にご参加ください。

テーマ 霧ヶ峰の黒^{くろ}ボク^ど土と縄^{おと}文^{りょう}時代の陥^{おと}し^{りょう}穴^{りょう}獺

霧ヶ峰の草原地帯の地表下には、厚い「黒土」が堆積しています。この土の起源について、最近では、縄文人による森林への「火入れ」によるものでは?と言われてきています。

また、霧ヶ峰や蓼科高原では、縄文時代の「陥し穴」遺構が多く発見されていますが、その理由が分かってきた?のかもしれません。

霧ヶ峰の黒土や、現在の景観の始まりは縄文時代の火入れなのか? また、その理由は? 陥し穴獺の方法は? 獺の対象となった動物は? 近代の獺との関係は?

みなさんそれぞれの自由な発想で語り合ってみませんか!

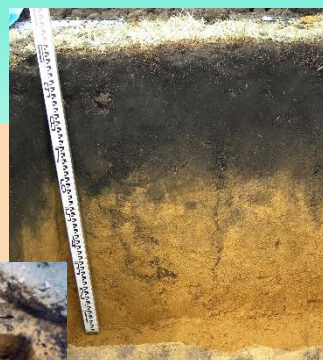
日時 令和7年10月11日(土)

13:30~15:00 (開場 13:00)

会場 諏訪市博物館 学習室

(諏訪市中洲 171-2 諏訪大社上社本宮前)

話題提供 山田 晃弘(大昔調査会) 進行役 高見 俊樹(同会)



- ◆参加料 参加は無料。入館料をお支払いいただきます(一般310円)
- ◆定員 先着50名 事前申込み制 ※定員に達し次第、受付を終了します
- ◆申込受付 9月23日(火・祝日) 午前9時から受付開始

受付方法: 電話・メール・電子申請・窓口のいずれか(電話と窓口受付は休館日を除く午前9時から午後5時)

電話: 0266-52-7080 メールアドレス: suwamu@city.suwa.lg.jp



電子申請